

龍谷大学 SOGIE/LGBTQ+ キャンパスライフガイド

SOGIE/LGBTQ+ 校園生活指南

龍谷大學

仮訳版／由 AI 生成的暫譯版本



龍谷大学 Ryukoku University

性的指向・性自認等に関する龍谷大学の対応について

LGBTQ という言葉を耳にしたことのある人は多いでしょう。知識として理解している人も増えてきています。では、たとえばふだんの生活のなかで、その言葉をどれほど身近なこととして意識し、具体的に行動しているのでしょうか。“知っている言葉”のひとつに留まっているということはないでしょうか。

差別は多くの場合、正しいことを伝えようとするところから生じると言います。私自身、気づかないままに自分の正義を振りかざして人に押しつけ、その結果、だれかを傷つけたり否定したり排除したりしてきたかもしれません。だからこそ、深い自省とともに、みなさんにお伝えしたいのです。たんに言葉として覚えるだけではなく、知識として蓄えるだけでもなく、言葉にこめられた切実な内容を“わがこと”として解きほぐし、編み直し、血肉化することが大事なのです。それによって、柔軟な思考を育み、「まごころ」ある行動を起こせる人間になることが望まれているのです。

いま、同性パートナーシップ制度が広がり、あるいは「同性婚を認めない現行制度は憲法違反」という高裁判決が陸續と出されるなど、LGBTQ などの性的少数者をめぐる環境は大きく変化しつつあります。しかし、その一方でマイノリティを否定し排除しようとする言説が拡大し、それによって苦しみや生きづらさに直面している人たちがいるという厳然たる事実も、私たちはけっして見逃してはなりません。LGBTQ は、政治の道具でもなければ、経済活性化の手段でもありません。人権の問題、「いのち」の尊厳の問題なのです。

龍谷大学は、これまでも建学の精神に根ざして性的指向や性自認、性表現などを理由とした差別や偏見を克服し、だれもが自分らしく安心して過ごすことのできるキャンパスをめざした取り組みを進めてきました。私たちは、これからも学びを進め、ほぐし、視野を広げ、まなざしを深めつつ、「自省利他」の行動哲学に基づいて主体的に実践する大学でありつづけます。

2025 年 4 月 1 日

龍谷大学 学長 安藤 徹

關於龍谷大學針對性傾向與性別認同等的因應措施

許多人應該都聽過「LGBTQ」這個詞，也有越來越多人以知識的形式理解它。但在日常生活中，我們又能有多大程度將它視為與自己息息相關的事情來意識並付諸行動呢？是否只是停留在「知道這個詞」的程度而已？

人們常說，歧視往往源於「試圖傳達正確之事」。我自己或許也曾在未察覺的情況下，將自以為的正義強加於人，結果反而傷害、否定甚至排斥了他人。正因如此，我懷著深刻的反省，想向大家傳達這樣的訊息：不僅是記住詞語，也不只是積累知識，而是要將詞語中所蘊含的迫切內容視為「自己的事」，進一步解構、重組並內化為自身的一部分。如此一來，才能培養出靈活的思維，成為能夠懷有「真誠」而付諸行動的人。

如今，同性伴侶制度正在逐漸推廣，也有越來越多高等法院裁定「不承認同性婚姻的現行制度違憲」，性少數群體所處的環境正快速轉變。然而，否定與排斥少數群體的言論亦日漸增長，也有不少人因此陷入痛苦與生活困境。我們絕不能對此等嚴峻的現實視而不見。LGBTQ 並不是政治的工具，也不是促進經濟的手段，而是人權的課題，是關於「生命尊嚴」的課題。

龍谷大學一貫秉持創校精神，致力於消除基於性傾向、性別認同、性別表現等所產生的歧視與偏見，並努力營造一個讓所有人都能安心自在做自己的校園環境。我們將持續透過學習與自我解放來拓展視野、深化關照，並依循「自省利他」的行動哲學，主動實踐這一理念。

2025 年 4 月 1 日

龍谷大學 校長 安藤 徹

性のあり方の多様性に関する基本指針

性的指向や性自認など、性のあり方は多様であり、これらに関する差別や偏見を解消し誰もが自分らしく安心して過ごすことができる大学や社会を目指すことは、すべての本学構成員が取り組むべき課題です。

龍谷大学は、「人権に関する基本方針」のもと、本学構成員の一人ひとりが、性的指向および性自認などに関する悩みや生きづらさを抱える人がいることを常に理解し、合理的な配慮を可能な限り提供するため、次のとおり基本指針を策定します。

教育、学修、研究、就業等の環境において、性のあり方に関する偏見や差別が生じることがないように不断の学習と啓発に努めます。

具体的な対応にあたっては、悩みや生きづらさを抱える本人の意思を尊重して合意形成を目指します。

トイレや更衣室等の利用にあたり、戸籍上の性別等にかかわらず性自認にしたがって自らが選択できるよう、環境整備と理解の醸成を図ります。

性のあり方に関する個人情報の保護を徹底します。

2017 年 12 月策定

性的指向・性自認(SOGI)等に関する龍谷大学の対応について

https://www.ryukoku.ac.jp/shukyo/committee/sexual_minority.html



關於性別多樣性的基本方針

性傾向與性別認同等展現形式具有多樣性。消除與此相關的歧視與偏見，創造一個人人都能安心做自己的大學與社會，是龍谷大學全體成員共同努力的目標。

本校依據「人權基本方針」，訂定以下基本原則，旨在讓所有成員時時意識到有人正因性傾向與性別認同等而感到困擾與痛苦，並盡可能提供合理的協助與配合。

- 在教育、學習、研究、就業等環境中，致力於防止與性別相關的偏見與歧視，持續推動學習與啟發。
- 在具體應對措施上，尊重當事人的意願，以共識為目標。
- 關於使用廁所、更衣室等設施時，不論戶籍性別，皆可依照個人性別認同自行選擇，學校將致力於完善設施環境並促進理解。
- 徹底保護與性別相關的個人資訊。

（2017 年 12 月制定）

ジェンダー・セクシュアリティ相談(GS相談)

大学生生活で、性的指向や性自認など、性に関する悩みや困っていることについて相談できる「ジェンダー・セクシュアリティ相談（GS相談）」を開設しています。GS相談は原則として予約制です。相談の日程や場所を調整の上、相談員(教職員)が相談に応じます。本学の学生と教職員が対象で、自分自身のことだけでなく、困っている友人のことや、相談を受けた場合の対応方法などについてもお気軽にご相談ください。

相談を希望される方は、宗教部（深草キャンパス顕真館）に来室するか、syukyobu@ad.ryukoku.ac.jp に連絡して予約してください。個別の事情等によって希望に沿えない場合もありますが、より良い答えを導き出せるよう一緒に考えましょう。

なお、その他の相談窓口として、学生部内に「なんでも相談室」がありますので、ご利用ください。

ハラスメント相談

性的指向や性自認などを嘲笑したり、本人の同意なく個人情報を他人にばらしたりすることはセクシュアル・ハラスメントとなることがあります。嫌な思いや不快な思いをした場合、ひとりで悩んでいても解決しません。すぐに周囲の信頼できる人がハラスメント相談員に相談してください。詳細ポータルサイトで確認してください。

ジェンダー・セクシュアリティ相談(GS)

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-12778.html>



ハラスメント相談

https://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/consult/sh.html



性別與性傾向諮詢（GS 諮詢）

在大學生活中，若對性傾向或性別認同等相關問題感到困擾，龍谷大學設有「性別與性傾向諮詢（GS 諮詢）」窗口供學生與教職員使用。GS 諮詢原則上需事先預約，將根據預約安排諮詢時間與地點，由專責教職員應對。

無論是關於自己，或是朋友的煩惱，或是對他人求助時該如何應對的問題，皆歡迎隨時洽詢。如希望諮詢，請至深草校區顯真館的宗教部辦公室，或透過電子郵件（syukyobu@ad.ryukoku.ac.jp）聯絡預約。

若因個別情況無法完全配合您的需求，亦請放心，我們將一同思考最合適的解決方式。此外，學生事務部亦設有「萬事諮詢室」，也可作為輔助資源。

騷擾諮詢

嘲笑他人的性傾向或性別認同，或未經當事人同意揭露個人資訊，皆有可能構成性騷擾。如您有感到不適、受到傷害，請不要獨自煩惱，請立即向值得信賴的對象或校內騷擾諮詢窗口求助。詳細資訊請參閱校內入口網站。

SOGI カフェ

ジェンダーやセクシュアリティなどについて気軽に語り合う「SOGI カフェ」（そじかふえ）を半期に一回程度開催しています。SOGI カフェでは、個人情報などに関するグラドルールを設けています。参加者のジェンダーアイデンティティやセクシュアリティは問いません。趣旨に賛同してくださる方はどなたでもご参加いただけます。黙って聞いているだけでも OK。途中参加や途中退室も可、お申し込み不要です。開催日時や場所はポータルサイトなどでお知らせします。

性別の表記について

龍谷大学が発行する証明書ならびに申請書類等には原則として性別の記載はありません。また、各授業における受講者名簿にも性別の記載はありません。

性別違和により、戸籍等と異なる性別の登録を希望する場合は、個別に対応しますので、所属の学部等にご相談ください。

健康診断について

龍谷大学では、学校保健安全法に定められた学生健康診断を毎年4月に実施しています。健康診断は、学部（学年）・男女別に行われます。その際、胸部レントゲン写真撮影がありますが、撮影時の更衣スペースは、個人ごとに分かれていません。

健康診断の際に配慮が必要な方は、事前に所属学部があるキャンパスの保健管理センターまでご相談ください。教職員の健康診断も同様にご相談ください。

SOGI カフェ

<https://www.ryukoku.ac.jp/shukyo/committee/sogicafe.html>



SOGI 咖啡館

本校每學期約舉辦一次「SOGI 咖啡館」，提供一個輕鬆交流性別與性傾向等主題的場域。SOGI 咖啡館設有保護個人資訊的基本規範。

參與者不分性別認同與性傾向，只要認同主旨，皆可自由參加。即使只是旁聽也完全沒問題，亦可中途進出，無須事前報名。舉辦時間與地點將透過校內入口網站公告。

關於性別標示

龍谷大學所發行的證明文件及申請表等原則上不記載性別。此外，各課程的出席名單中也不顯示性別。

若因性別不一致感，欲登記與戶籍性別不同的性別，請與所屬學部等相關單位聯繫，我們將提供個別因應。

關於健康檢查

龍谷大學每年 4 月依據《學校保健安全法》實施學生健康檢查。檢查按學部（年級）與性別分組進行。檢查項目包含胸部 X 光拍攝，但更衣空間未做個別隔間。

如您在健康檢查時需要特別配慮，請事先與所屬校區的健康管理中心聯繫。教職員健康檢查亦可同樣諮詢。

性別違和による学生の通称名の使用について

通称名等の使用を希望する学生は、学部長、研究科長又は別科長に申し出るにより、通称名等を使用することができます。詳細は、所属の学部教務課等（受験生は入試部）までお問い合わせください。

【通称名等の使用の手続き】

- ・通称名を使用する場合は、所定の「通称名等使用申出書」を提出してください。通称名等の使用にあたって必要なサポート等を確認するため、面談を行うことがあります。
- ・法令等の定めにより本名を使用する必要がある文書等については、通称名等を使用できません。
- ・本人の申し出により、通称名等の使用を中止することができます。
- ・本人からの求めにより、通称名等の使用を認めている旨の文書を交付します。
- ・通称名等使用申出書には保証人の署名欄がありますが、保証人の署名が困難な場合は、理由書を提出し面談を受けてください。

学生の通称名等使用の取扱いに関する要項

<https://www.ryukoku.ac.jp/shukyo/images/committee/tsushomei.pdf>



因性別不一致而使用通稱名

希望使用通稱名的學生，可向所屬學部長、研究科長或別科長申請，經核准後可使用。詳情請洽所屬學部教務課（考生請洽招生部）。

【通稱名使用程序】

- ・申請使用通稱名時，請提交規定格式的「通稱名使用申請書」。必要時會安排面談以確認所需支援。
- ・法律上需使用本名的文件，將不得使用通稱名。
- ・申請人可隨時要求終止使用通稱名。
- ・可應申請人要求，發給證明文件以確認通稱名的使用情形。
- ・申請書中需有保證人簽名欄，如難以取得簽名，請另提交理由書並接受面談。

履歴書の性別欄について

本学学生が使用する指定履歴書に性別欄はありません。なお、本学の教職員採用にかかる一部の履歴書には性別欄がありますが、記入は必須ではありません。未記入の場合も、選考において不利益となることはありません。

卒業、修了後に交付する証明書等の記載氏名について

■在学時に通称名等を使用していた場合

証明書は原則、本学在籍時の氏名で発行いたします。

■改姓・改名された場合

卒業・修了、退学または除籍後に改姓・改名された場合は、改姓・改名が確認できる書類（戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）／発行から6ヵ月以内・コピー可）等※）の画像を添付し、申請をおこなってください。

※ 在籍時の氏名と、現在の氏名が両方記載された住民票や運転免許証の裏書といった公的機関の証明書。

- ・改姓・改名後の氏名で証明書発行を希望される場合は、申請者情報登録の「改姓・改名後の氏名で証明書発行を希望される場合」欄に、改姓・改名後の氏名、読み仮名（カタカナ）および「改姓・改名後の氏名で証明書発行を希望」と入力して申請してください。
- ・24 時間オンラインで申請可能です（卒業生は、初回利用時に本サービスのユーザー登録が必要です）。なお、「証明書を発行」での選択は、「郵送・大学窓口受取」を選択してください（コンビニでの発行はできません）。

各種証明書発行について

https://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/activity_support/application/issuance.html



關於履歷表的性別欄

本校指定格式之學生用履歷表未設性別欄。雖然部分教職員聘用履歷表上設有性別欄，但填寫並非必要，未填寫亦不會影響選拔結果。

畢業 / 修業後證明文件的姓名記載

■若在學期間曾使用通稱名

原則上，證明書將以在學當時的姓名發行。

■若在畢業、退學或除籍後改名 / 改姓

如需以更改後的姓名發行證明，請於申請時附上可證明改名的文件影本（如戶籍個人事項證明 / 戶籍謄本，或記載有在學時與現姓名的居民票、駕照背面等官方證件，6 個月內發行者為佳）。

だれでもトイレ

誰もが気兼ねなく、安心して自らが必要とするトイレを選択して利用することができるよう、男女別トイレに加えて「だれでもトイレ」を整備しています。

「だれでもトイレ」には、それぞれ入り口の扉にどんな機能を備えているかを表示しています。性別や障がいの有無などにかかわらず、広めのスペースや静かな環境を必要とする方、その他どなたでもご利用いただけます。(86 か所、100 ブース)



だれでもトイレについて

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-6420.html>

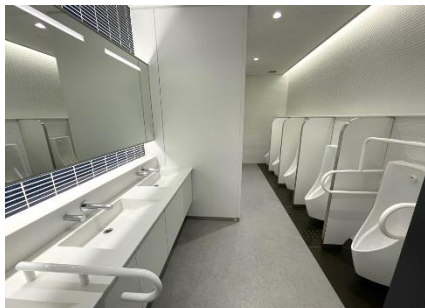


誰都能用的廁所（性別友善廁所）

為了讓每個人都能自在且安心地選擇所需的廁所，除男女廁所外，校內也設有「誰都能用的廁所」。各廁所入口均標示設施功能，無論性別或是否身障，任何需要寬敞空間或安靜環境的人皆可使用（共設 86 處、100 間隔間）。

男性用トイレ小便器

男性用トイレの小便器は、新設や改修にあわせ、隣の人との目隠しとして、ブース間に大きめの衝立を設置しています。



だれでもトイレ設置の経緯

龍谷大学は、2018 年から、性別にかかわらず利用できる多機能トイレの名称を「だれでもトイレ」とし、多様なトイレニーズに対応してきました。

2021 年には、学生グループから「ダイバーシティを実現するためのトイレに関する提言書」が学長に提出されたことをきっかけとして、「みんなのキャンパストイレフォーラム」を開催し、車いすユーザーやトランスジェンダーの卒業生、トイレメーカーの方、先行的に取り組んでおられる大学の職員らと交えて意見交換をおこない、その中で「多機能トイレが足りない」、「洋式化が遅れているトイレがある」、「女性のトイレブースが少ない」といった課題が明らかとなり、「だれでもトイレ」を含む多様なトイレを設置して選択肢を増やし、機能を分散化することが提起されました。

このたびの深草キャンパスの施設整備では、これらの取り組みの具現化の一つとして、あらたに建設したすべての建物に「だれでもトイレ」を設置しました。これらは、学生と教職員が「トイレは大学の縮図である」を合言葉に、配置やピクトグラムの検討を重ねて実現したものです。

男用小便器

在新設或翻修之男廁中，增設大型隔板以防鄰近使用者視線干擾。

誰都能用的廁所設置背景

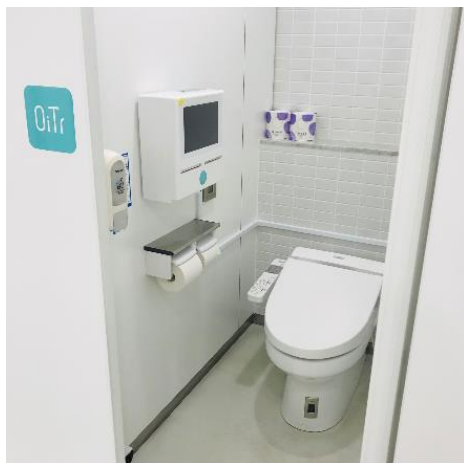
自 2018 年起，龍谷大學將可供任何性別使用之多功能廁所稱為「誰都能用的廁所」，以回應多樣化的使用需求。

2021 年，學生團體向校長提交了有關實現多元共融廁所的建議書，並舉辦「我們的校園廁所論壇」，邀請輪椅使用者、跨性別校友、廁所製造商與其他大學職員等共襄討論。論壇中提出多項課題，如多功能廁所數量不足、和式未改洋式、女性隔間數量偏少等，並建議增加多樣化廁所選項、分散功能配置。

在此次深草校區的新設建築中，所有新設施皆設置「誰都能用的廁所」，為上述努力的具體成果。此為學生與教職員本著「廁所即校園縮影」的理念，經過多次配置與圖示討論所實現。

生理用ナプキン無料提供ディスペンサー(Oitr)

生理用ナプキンを無料で提供するサービス「Oitr」(オイテル)を導入し、女性トイレの一部や「だれでもトイレ」を含む個室トイレに設置しています。



だれでもシャワー

男女別のシャワー室に加えて、性別などに関わらず利用できる「だれでもシャワー室」を深草キャンパス聞思館に設置しています。



生理用ナプキンの無料化を実現するサービス「Oitr (オイテル)」

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-9221.html>



Oitr (オイテル) 設置 map

<https://ysbrc.ryukoku.ac.jp/wg/map.html>



免費提供生理用品（OiTr）

本校導入「OiTr」服務，在部分女性廁所與無障礙廁所等個別廁所中設置免費提供衛生巾的設備。

通用淋浴間

於深草校區「聞思館」內，除了男女專用淋浴間外，另設置不分性別皆可使用的「通用淋浴間」。

ファミリールーム

深草キャンパス「聞思館（もんしかん）」2階に、授乳やおむつ替えなどを行うことができるファミリールームを設置しました。

おむつ替え台のほか、飲用可能な冷水や熱湯が出るウォータースタンドを設置しています。

場所 深草キャンパス「聞思館」2階

設備

- ・おむつ交換台
- ・ベビーチェア
- ・イス
- ・手洗い器
- ・ウォータースタンド（温水・冷水）
- ・ハンドドライヤー
- ・おむつ用ダストボックス



家庭室

在深草校區「聞思館」二樓設有家庭室，可供哺乳與更換尿布使用。

設有換尿布台、嬰兒椅、椅子、洗手台、可提供溫水／冷水的飲水機、烘手機、尿布專用垃圾桶。

教職員への対応

パートナーシップ制度

事実婚、同性婚等、事実上婚姻関係と同様の事情または状態にある相手との関係について、婚姻の届出をしたものに相当するとみなす制度があります。

【参考】パートナーシップ制度の適用により対象となる法人内の主な各種制度

扶養家族手当の支給

慶弔の取扱（祝金・見舞金の支給、婚姻・忌引休暇の取得）

福利厚生（臨時託児室利用、ベビーシッター割引券利用）

職員の旧姓、通称名使用

通称名等の使用を希望する職員は、所定の申し出をすることによって、旧姓および通称名を使用することができます。

死亡退職手当の受給者

職員が死亡で退職した場合の退職手当の受給者を、予め指定することができます。

PRIDE 指標への応募

龍谷大学は、一般社団法人「work with Pride」が実施する、LGBTQ+などのセクシュアル・マイノリティへの取組みの評価指標「PRIDE 指標」に、本学の取組みの状況を確認し検証することを目的として、2018 年度から継続して応募しています。

PRIDE 指標

2018 年度は「ゴールド」の評価を受けましたが、2019 年度以降は評価基準が厳しくなり「シルバー」となっています。引き続き学びと改善をとおして課題を克服し、誰一人排除しない、誰一人排除されないキャンパスと社会の創造をめざしてまいります。

Support for Faculty and Staff

教職員制度相關

伴侶制度

對於事實婚、同性婚等實際上處於類似婚姻關係的對象，學校設有可視為已婚的制度。

【主要適用制度】

- ・撫養家屬津貼
- ・慶弔慰問金、婚假與喪假
- ・福利制度（臨時托育、保母折扣券等）

舊姓與通稱名使用

希望使用舊姓或通稱名的職員，可透過指定程序提出申請。

死亡退職金領取人指定

職員若因死亡而退職，可事前指定退職金領取人。

PRIDE 指標

龍谷大學自 2018 年度起，持續向一般社團法人「work with Pride」申請「PRIDE 指標」，以檢視本校對 LGBTQ+ 等性少數的支持情況。

2018 年獲得「金獎」，2019 年起因評選標準更嚴，改為「銀獎」。今後亦將持續學習與改善，邁向無人被排除的校園與社會。

大学生のためのLGBTQ+ライフブック

大学生のためのLGBTQ+ライフブック（無料配付冊子）。この冊子は、性的マイノリティの学生に就職やその先のライフプランのためのヒントにしてほしい、先輩一人ひとりのそんな思いから生まれました。大学生だけでなく、学生をサポートする教職員、家族、応援して下さるすべての人に読んでいただきたいと思います。

各学舎に設置しており自由にお持ち帰りいただけます。複数必要な方は宗教部までご連絡ください。

Vol.2以降はPDF版も公開しています。

Vol.1 『先輩たちのライフストーリーズ』（2017.7 発行）

Vol.2 『それぞれの結婚のカタチ（Marriage for All People）』（2019.3 発行）

Vol.3 『みんなのキモチ』（2019.10 発行）

Vol.4 『お坊さんたちのライフストーリーズ』（2024.3 発行）



大学生のためのLGBTQ+ライフブック

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-14440.html>



LGBTQ+大學生生活手冊

此免費小冊子由前輩們的親身經驗出發，提供性少數學生在就職與人生規劃上的參考，也推薦教職員、家長及所有支持者閱讀。

各校區設有取閱點，亦可洽宗教部索取多本。Vol. 2 起另提供 PDF 版。

Vol. 1 《前輩們的人生故事》（2017 年 7 月）

Vol. 2 《各式各樣的婚姻型態》（2019 年 3 月）

Vol. 3 《大家的心聲》（2019 年 10 月）

Vol. 4 《僧侶們的人生故事》（2024 年 3 月）

冊子・資料を展示しています

SOGI や LGBTQ+に関する冊子などを、深草キャンパスの顕真館ロビーに展示しています。気になる書籍があれば、自由に手に取って顕真館の講堂でお読みいただけます。また希望者には貸し出しもしますので、顕真館1階奥の「宗教部」で申し込んでください。展示していない冊子もありますのでお気軽にお問い合わせください。（6月のプライド月間や12月の人権週間には出張展示をすることもあります）



プライド月間

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-14880.html>



展示資料

於深草校區顯真館展示與 SOGI、LGBTQ+ 相關資料。歡迎自由取閱，也可申請借閱。
未展示資料請洽宗教部。每年 6 月「驕傲月」、12 月「人權週」另設移動展示。

学生活動支援

東京プライド（東京）、レインボーフェスタ！（大阪）、京都レインボープライド（京都）などのイベントに学生と教職員が協力して積極的に出展するほか、学生の活動に対するサポートや経費の支援をおこなっています。詳しくは宗教部までお問い合わせください。



東京プライドの龍谷大学ブース。龍谷大学ならではのワークショップやアンケートを実施、たくさんの方が来場されました。

京都レインボープライドでは、吹奏楽部が、ステージとパレードでパフォーマンスを披露しました。



東京レインボープライド 2024 に出展

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-16701.html>



學生活動支援

龍谷大學積極參與東京彩虹驕傲、大阪彩虹節、京都彩虹驕傲等活動，由學生與教職員共同設攤，並提供經費支援。詳情請洽宗教部。

セクシュアルマイノリティの現状と ニーズに関するアンケート

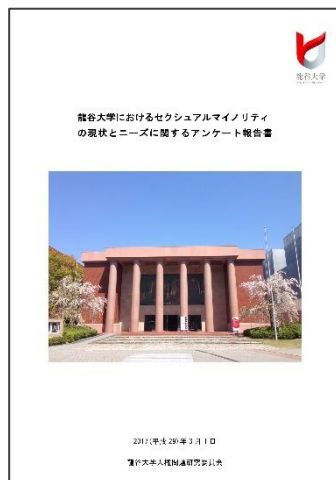
龍谷大学は、人権問題研究委員会が主体となり、2016 年 11 月 9 日から 12 月 8 日にかけて、大学ポータルサイト内のアンケートに回答する形式で、本学の学生および教職員を対象におこないました。アンケートには、858 人(学生 710 人、教職員 148 人)の回答があり、うち 130 人(15%)がセクシュアルマイノリティを自認している学生や教職員からの回答でした。

アンケート結果から、セクシュアルマイノリティとはごく身近で当たり前の存在であること、大学内で、日常に嘲笑的言動が生じていることや、「話のネタ」として使われることも多く、無自覚・無理解の発言が相手を傷つけている結果が明らかとなりました。特に教職員の発言は、学生への影響力が大きく、SOGI や LGBTQ+に関する教職員の意識を高める必要性を痛感しました。

また、セクシュアルマイノリティであることをカミングアウトしていない人も多く、大学の姿勢を明確にすることや気軽に話せるコミュニティづくり、相談窓口の設置、性別に関係なく誰でも使用できるトイレの設置などを要望する声があがりました。

このアンケートを契機として、龍谷大学は SOGI の課題への取り組みを進めることになりました。

詳細は PDF 版をご覧ください。



龍谷大学におけるセクシュアルマイノリティの現状と
ニーズに関するアンケート(PDF)

<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/news/entry-7689.html>



調查：性少數現況與需求

2016 年 11 月 9 日至 12 月 8 日間，龍谷大學人權問題研究委員會透過校內入口網站，針對學生與教職員實施問卷調查，共回收 858 份（學生 710 人、教職員 148 人），其中 130 人（15%）自認為性少數者。

調查結果顯示，性少數者是身邊常見的存在；但校內仍有嘲諷與無意識傷害言論，尤其教職員言語影響甚鉅，顯示應提升對 SOGI 與 LGBTQ+ 的理解。

亦有多人尚未出櫃，故呼籲學校明確立場、建立可交流的社群、設置諮詢窗口與無性別限制廁所等。

此問卷為本校深化 SOGI 相關實踐的重要契機。

この冊子について（仮訳版）

この冊子は、性的指向、性自認（SOGI）等に関する龍谷大学の対応についてまとめたものです。日本語以外の文書は、留学生への情報保障を目的として、AIの自動翻訳機能を用いて作成した仮訳バージョンであり、日本語以外の文書は公式なものではありません。

This booklet summarizes Ryukoku University's initiatives regarding sexual orientation and gender identity (SOGI). The documents in languages other than Japanese are provisional versions created using AI automatic translation, intended to provide information support for international students. Please note that the non-Japanese versions are not official documents.

本手冊整理了龍谷大學針對性傾向與性別認同（SOGI）等相關議題的因應措施。日文以外的版本是為了保障留學生的資訊取得，利用 AI 自動翻譯功能所製作的評估版本，非日文版本並非正式文件。

本冊子整理了龙谷大学关于性取向、性别认同（SOGI）等方面的应对措施。除日语之外的版本是为了向留学生提供信息保障，使用 AI 自动翻译功能制作的评估版本，非日语版本并非正式文件。

이 책자는 성적 지향 및 성별 정체성(SOGI)에 관한 료코쿠대학의 대응을 정리한 것입니다. 일본어 외의 문서는 유학생을 위한 정보 제공을 목적으로 AI 자동 번역 기능을 사용하여 작성된 평가판이며, 일본어 외의 문서는 공식 문서가 아닙니다.

หนังสือเล่มนี้จัดทำขึ้นเพื่อสรุปแนวทางของมหาวิทยาลัยเกี่ยวกับเรื่องรสนิยมทางเพศและอัตลักษณ์ทางเพศ (SOGI) เอกสารที่ไม่ใช่ภาษาญี่ปุ่นเป็นฉบับประเมินผลซึ่งจัดทำขึ้นโดยใช้ฟังก์ชันแปลอัตโนมัติของ AI เพื่อให้ข้อมูลแก่นักศึกษาต่างชาติ เอกสารที่ไม่ใช่ภาษาญี่ปุ่นนี้ไม่ใช่เอกสารอย่างเป็นทางการ



PDF download

